



会報 第210号
発行日 令和4年3月1日
発行・編集 VG 槻輪
代表者 大岡成一
http://web1.ibj.co.jp/~kirin

わがまち紹介
活動報告

住民が生み出した
「利便性と豊かさ」
のまち・阿倍野
大阪市立阿倍野防災
センター体験学習

2月17日、天気は
良かったのですが、
厳しい寒さと新型コ
ロナの渦が襲撃して
来ていたので、会員
には自由参加を呼び
かけ、計画通り大阪
市立阿倍野防災セン
ターで体験学習をし
ました。

阿倍野

阿倍野の歴史は弥
生時代に始まったと
いわれ、「阿倍野」の
地名の由来について
はいろいろの説があ
りますが、豪族「阿倍
氏」説が最も有力と
されています。

とりわけ阿倍野
橋・天王寺駅周辺は、
大阪の南の玄関口と
して各種の交通機関
が集結し、多数の乗
降客が行き交うター
ミナルです。周辺一
帯は、大阪府内最大
級のショッピングセ
ンター（あべのキュ



前景：キューズモール
背景：あべのハルカス
あべのタスカルの前で撮影

大阪市立阿倍野
防災センター

体験型防災学習施
設、その名も「あべの
タスカル」と大阪ら
しいセンスの名前を
持つ施設です。
もしもの時に備え
があるのと、ないの
とでは体の動き方が
全く違うそうです。

普段から地震・火
災・津波など親子で
訓練や学習が出来な
いか：そんなお悩み
を抱いている方もお
られると思います。
大阪市立阿倍野防
災センター「あべの
タスカル」は、いざと
いう時の防災知識を

親子で楽しく学び、体
験できる施設です。
今回、わがまち紹介
活動では、1時間体験
学習コースで学びま
したので報告します。
「あべのタスカル」で
は、入り口で、キャラ
クターの「レスキュー
パンダ」が「君が
迎えてくれました。
今回、私達の体験学
習は次の順でスター
トしました。
①おおさか防災情報
ステーション：防災セ
ンターのシンボルと
して、入口正面に直径
3メートルの大阪巾
域スクリーンで学習
②タスカルシアター：
幅は部屋全面で、高さ
6mの巨大なスクリ
ーンで大阪に住むあ
る家族の地震が起き
たときの様子を想定
した迫力ある映像で
した。いざ地震が発
生した時自分は、何が
出来るだろうか考えさ
せられました。
③減災を学ぶ：震災発
生直後から避難する
までの間に取るべき
行動を学びます。
地震が起ると、火災
の危険性があります。



がれきの街で学ぶ

④消火を学ぶ：天ぷら
鍋の中に火が付いた
時の初期の手順と実
際に消火器を使い消
火の実習をしました。
⑤津波避難を学ぶ：ガ
ラス張りの建物から
余震でどんどんガラ
スが割れ落ちてくる
様がプロジェクトショ
ンマッピングで再現
され、足元に割れたガ
ラスが飛んできてビ
ックリしました。
津波に建物が浸水し
ていく様子を等身大
でリアルに写しだす
演出も。テクノロジ
ーを駆使した展示など
わかりやすく、バーチ
ャルに体験すること

お家の中で、みんな
で手分けして火の元を
消していきます。
⑥がれきの街：今にも
崩れてきそうな木造
の建物や、建物の看板
の落下などありビツ
クリです。ガス漏れや
垂れ下がった電線か
らの漏電など、気をつ
けなければいけない
危険な場所がいっぱ
いでした。
⑦震度7の体験：地震
装置と映像により地
震の怖さを学びまし
た。



あべのタスカルで記念撮影

これが本当の地震
だったら、立ってはい
られない。地震の恐ろ
しさと対策の大事さ
を痛感しました。

でより深い防災・減災
の学習になりました。
⑧がれきの街：今にも
崩れてきそうな木造
の建物や、建物の看板
の落下などありビツ
クリです。ガス漏れや
垂れ下がった電線か
らの漏電など、気をつ
けなければいけない
危険な場所がいっぱ
いでした。
⑨震度7の体験：地震
装置と映像により地
震の怖さを学びまし
た。
最初に震度3か4
の揺れを体験しまし
た。次に震度7を体験
して震災に対する考
えを改めることがで
きました。

2022年3月度行事予定

日本一お寺が多い上町台地：中央区中寺
介護や福祉用具の学習・高津宮参拝

月 日：2022年3月10日（木）
場 所：大阪地下鉄「谷町六丁目」駅 改札口 集合
その他：1）雨天決行
2）詳細は別途配布資料を参照下さい。

2022年4月度行事予定

令和4年度 VG 槻輪
定例総会と親睦昼食会

月 日：2022年4月21日（木）
総会会場：高槻市総合センター 3階 第1会議室
親睦会場：高槻市総合センター 15階 高槻にん・にん
その他：詳細は別途配布資料を参照下さい。